



最近の時事

怒む可き 暗き人民と

●無理な運送に苦しむ農民の現状●

農民の運送は、最近、異常なまでに困難を来している。これは、農民の生活に、莫大の苦痛を與へてゐる。農民は、運送の困難に、怒む可き暗き人民と、呼ばれてゐる。農民は、運送の困難に、怒む可き暗き人民と、呼ばれてゐる。農民は、運送の困難に、怒む可き暗き人民と、呼ばれてゐる。

衆愚の力に依つて

●政治の腐敗●

政治の腐敗は、衆愚の力に依つて、益々進んでゐる。衆愚の力に依つて、政治の腐敗は、益々進んでゐる。衆愚の力に依つて、政治の腐敗は、益々進んでゐる。

露西亞の天下は今

●露西亞の現状●

露西亞の現状は、益々複雑化してゐる。露西亞の現状は、益々複雑化してゐる。露西亞の現状は、益々複雑化してゐる。

平福百穂博士の遺言

●平福百穂博士の遺言●

平福百穂博士の遺言は、益々注目されてゐる。平福百穂博士の遺言は、益々注目されてゐる。平福百穂博士の遺言は、益々注目されてゐる。

歐洲戰亂の終局が見え

●歐洲戰亂の終局●

歐洲戰亂の終局は、益々明らかになってゐる。歐洲戰亂の終局は、益々明らかになってゐる。歐洲戰亂の終局は、益々明らかになってゐる。

美事に頸動脈を掻切

●美事に頸動脈を掻切●

美事に頸動脈を掻切は、益々注目されてゐる。美事に頸動脈を掻切は、益々注目されてゐる。美事に頸動脈を掻切は、益々注目されてゐる。

八雲琴の末路

●八雲琴の末路●

八雲琴の末路は、益々注目されてゐる。八雲琴の末路は、益々注目されてゐる。八雲琴の末路は、益々注目されてゐる。

新延江の結氷

●新延江の結氷●

新延江の結氷は、益々注目されてゐる。新延江の結氷は、益々注目されてゐる。新延江の結氷は、益々注目されてゐる。

補助貨車來らん

●補助貨車來らん●

補助貨車來らんは、益々注目されてゐる。補助貨車來らんは、益々注目されてゐる。補助貨車來らんは、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

仁川米相場

●仁川米相場●

仁川米相場は、益々注目されてゐる。仁川米相場は、益々注目されてゐる。仁川米相場は、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。



農民の生活状況

金銀相場

●金銀相場●

金銀相場は、益々注目されてゐる。金銀相場は、益々注目されてゐる。金銀相場は、益々注目されてゐる。

補助貨車來らん

●補助貨車來らん●

補助貨車來らんは、益々注目されてゐる。補助貨車來らんは、益々注目されてゐる。補助貨車來らんは、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

仁川米相場

●仁川米相場●

仁川米相場は、益々注目されてゐる。仁川米相場は、益々注目されてゐる。仁川米相場は、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

大坂米相場

●大坂米相場●

大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。大坂米相場は、益々注目されてゐる。

商況

品名	相場
新米	...
...	...

大坂米相場

品名	相場
...	...
...	...

仁川米相場

品名	相場
...	...
...	...

大坂米相場

品名	相場
...	...
...	...

金指月式自開以來、
方に居るもの故に、
五、出資金額の大小
を日掛家数で取替へ
る所は、

九
八
六五四三二一

○
一
二
三
四
五
六
七
八
九

十二圓五十錢

說明書
 物興産合資會社
 斷無料（有資格者）
 既成本町一丁目
 家之爲
 電話四八五番
 和帳
 賃券

一の賣買と丁卒に取扱

物興産合資會社
 樹無料（毎五名贈り）
 既本町一丁目
 客之爲
 電話四八五番
 和軒
 價券
 十二圓五十錢
 町賣券部

正月重詰
可申候
付被下度候也

樹無料（毎百五名給り）
 既本町一丁目
 参之爲
 電話四八九番
 和軒
 價券（同）
 十二圓五十錢
 中野債券部
 十二日は大阪毎日新聞に取扱好

松葉亭
電話二三五番

物興産合資會社
 謝無料（有百名限り）
 既 本町一丁目
 参之爲
 電話四八九番
 和軒
 領券（同）
 當對の如き領券は
 圖方記の如き領券にて
 十二圓五十錢
 中野債券部
 正月重詰
 可申候
 付被下度候也
 丁目三番地

イニ


物興産合資會社
 斷無料（有五百名限り）
 既本町一丁目
 家之爲
 和軒
 電話四八五番
 價券（二）
 十二圓五十錢
 中野債券部
 正月重詰
 可申候
 付被下度候也
 丁目三番地
 葉亭
 電話二三五番

平商會禁農
庭の必備藥
價三十錢

既本町一丁目
 電話四八八番
 和軒
 圓券(同) 銀貨
 十二圓五十錢
 中野債券部
 付被下度候也
 松葉亭
 電話二三三番
 小兒解熱藥
 イソジン

上品
上上物色々
製造販賣
丁一期木
具用行旅
四三一話

安い
京高
水電

小兒解熱藥

 平商合藥房
 庭の必備薬
 價三十錢

正月重詰
可申候
付被下度候也
丁目三番地
松葉亭
 電話二三五番

中野債券部
 十二圓五十錢
 電話四八九番

和軒
 電話四八九番

院
 本町一丁目

第二日
崎
醫
院

電話 四八五番

和軒

正月重詰
可申候

付被下度候也

丁目三番地

松葉亭

電話 三三五番

小兒解熱藥

イシ

平商合藥局

電話 三三五番

中野債券部

十二圓五十錢

物興産合資會社

斷無料

本町一丁目

金損なし年三割利廻り●月々配當

金利

五割の金利を、地方に投資し、収入が安定する。また、毎月利息を支拂ふ。

電話 二四七番

新築 建物興産合資會社

「小學兒童齒牙健康診斷無料」(每月有名額あり)

岡本齒科醫院 坂本町一丁目

夜間診療も書問多忙家之爲

年末御進物には

福々豆とのりさん

京城本町

大和軒

電話 四八九番

六十七回新債券(同一年)還金

四千圓

即賣 還金二千四百五十錢

中野債券部

例年の通り

忘年会新年宴會、御正月重詰
其他御料理御好に應じ可申候

右不相變御用命仰付被下度候也

京城南山町一丁目三番地

會席御料理 **松葉亭**

電話 三三五番

満七歳以下の小兒解熱藥

オイシイ

理想のおやつさまし

永精製薬株式会社

皮より強い値の安い

專賣品柳製靴

日ノ丸國旗附屬出品

毛布 二枚襪以上

防水布 マント各種

魔法瓶及中瓶取替

京高木旅館
本店 丁三番

景品 出賣付

迄一日限り

京城南山町二丁目

宮崎醫院

外科花柳病
内科小兒科

京城日報

刊朝日六十
(頁八てせ刊日朝)

支那漫遊

上海より杭州

十一月十七日午後七時、杭州に到着。此の地は、寧波の南にあり、浙江の東にあり、太湖の西にあり、長江の南にあり、交通の便、商業の盛、風景の麗、物産の富、支那の第一の都市と云ふべし。杭州の歴史は、秦の始皇帝の時代に始り、漢の武帝の時代に盛なり、唐の玄宗の時代に隆なり、宋の徽宗の時代に華なり、元の世祖の時代に衰なり、明の太祖の時代に興なり、清の聖祖の時代に盛なり、宣統の皇帝の時代に衰なり、今日に至りては、共和の政體にあり、文明の風氣にあり、支那の第一の都市と云ふべし。

西湖舟遊

西湖は、杭州の西にあり、長江の南にあり、風景の麗、物産の富、交通の便、商業の盛、支那の第一の湖と云ふべし。西湖の歴史は、秦の始皇帝の時代に始り、漢の武帝の時代に盛なり、唐の玄宗の時代に隆なり、宋の徽宗の時代に華なり、元の世祖の時代に衰なり、明の太祖の時代に興なり、清の聖祖の時代に盛なり、宣統の皇帝の時代に衰なり、今日に至りては、共和の政體にあり、文明の風氣にあり、支那の第一の湖と云ふべし。

朝鮮古墳の變遷

八木 三郎

朝鮮の古墳は、その形制、位置、出土品など、時代と共に變遷を遂げて來た。その變遷の經過を、考古學的研究の進歩と共に、明らかにして來た。その變遷の經過を、考古學的研究の進歩と共に、明らかにして來た。

布施生譯

布施生譯の文章は、その内容、形式、表現など、時代と共に變遷を遂げて來た。その變遷の經過を、考古學的研究の進歩と共に、明らかにして來た。その變遷の經過を、考古學的研究の進歩と共に、明らかにして來た。

大名 八十八番ひろそ

寫眞のお若	治郎八	呪の力	早稲	小島	因幡	清正	五條	三三	大懸賞募集
伯耆	小島	水江	小島	小島	小島	小島	小島	小島	小島

少年少女畫報

新年 初夢双六

吳服店

三井 吳服店

廣告

例年の通季節物冬種弊店獨特の仕入品取揃居候間何卒澤山御注文願上候
本年は何方も非常の好景氣に付品切れに成ざる内に御仕入の程奉願上候
食料品問屋
鮮代理店 刃 辻本商店
電話七五五六四一 電話七五五六四二

紙を取り出して拜見致しますと、此の通りお名がございせんので不審に存じて、お便の方へおねね致さうと思ひまして、鑑を見せに遣はしましたところ、何日の間に何處へ参りましたのか、殿敷にも玄關にも表が見えないのでございす。」

「悪い手紙ぢや、兎も角も一見せう」

「勝手門は封を解いて讀むと、『幸事ながらあまりのお不憫さにちよつとお知らせ申し上げまいらせ候、わらは尊い細あつて、お筆の狂所を概し居り候ゆる、内々御知らせ申し上げまいらせ候、お筆は五日市村の百建石六と申す者の娘にて、兄を宗藏と申し候、勿々五日市村を御移ね遊ばは、旦那様の御意地もきつと揃立ち候事を』

お幾も不審しく手に取つたが、一字々に氣を止めて見て「わたくしもお覺へござりませう。」

「すると、兄が知らぬ他人と覺れた、何れにしてもお身の爲めに司矢藏や、頼激しては此の手紙の心切が反古にならう、早や等々」と作右衛門は急ぎ立てる。

「仰せまでござりませぬ、今度こそは好い土産を得來ます」

「尻頭買ふてお待ち申します、」

「後れはなりませぬ、早うお越遊はしませ」

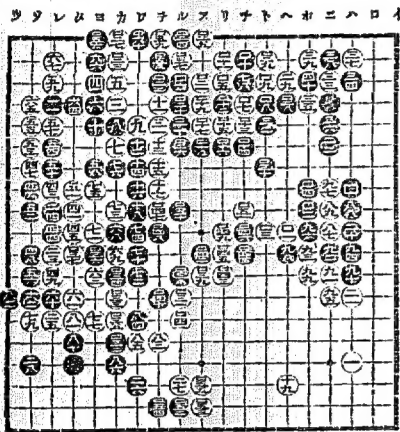
お幾までが急ぎ立てる、勝手門はいきり立つて、兩刀ぶつ込の勢ひ好く立ち出づる。

「わたくしもお伴れ下りませと、たたくしもお供致します」

「若輩仲間をそれと聞いて供を頼む

[illegible]

氏彦雅保久大子二 氏壽平山段三
送手(十六百)一のヲ黒りよ(一十四百)四十のル白



黒四二は三の三つぐ

金鵝香水 最善の贈答品は 歳暮に

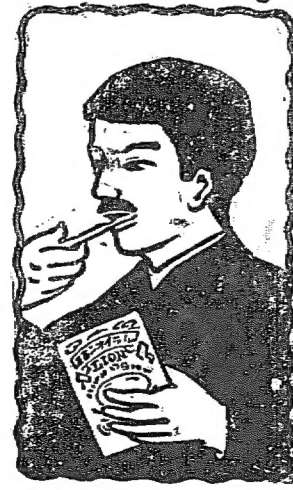
何處の家庭にも大歓迎！



大崎組商會
大友
花王石鹼西代理店
花王石鹼製造元
東京長瀬商會

磨齒ノオヤ

朝の齒磨はよく請齒を豫防す。



▼夜の齒磨はよく齒を強健にす

[illegible]